

令和5年度事業計画書

公益財団法人 大阪府文化財センター

事業計画書目次

I	埋蔵文化財調査事業	1
II	資料活用事業	4
III	泉佐野市立歴史館いずみさの事業	7
IV	日本民家集落博物館事業	12

令和5年度 事業計画書

I. 埋蔵文化財調査事業

1. 調査事業

文化財の保存、活用を目的として、埋蔵文化財の発掘調査及び出土遺物の整理等を実施する。

①西日本高速道路株式会社 関西支社 新名神大阪西事務所が施行する高速自動車国道近畿自動車道名古屋神戸線（新名神高速道路）建設事業地内の調査

金龍寺旧境内跡（3）〔高槻市〕	（発掘調査）	270 m ²
金龍寺旧境内跡（4）〔高槻市〕	（発掘調査）	810 m ²
成合地区〔高槻市〕	（試掘調査）	100 m ²
梶原南遺跡（3・4）〔高槻市〕	（遺物整理）	
金龍寺旧境内跡（3）〔高槻市〕	（遺物整理）	

②大阪府都市整備部 茨木土木事務所が施行する北部大阪都市計画都市高速鉄道 阪急電鉄京都線（摂津市駅付近）連続立体交差事業地内の調査

東正雀遺跡他〔摂津市・茨木市〕	（確認・試掘調査）	50 m ²
-----------------	-----------	-------------------

③大阪府都市整備部 枚方土木事務所が施行する東部大阪都市計画都市高速鉄道 京阪電気鉄道京阪本線（寝屋川市・枚方市）連続立体交差事業地内の調査

伊加賀遺跡・伊加賀古墳群〔枚方市〕	（発掘調査・遺物整理）	550 m ²
梨木元遺跡〔寝屋川市〕	（遺物整理）	

④大阪府都市整備部 枚方土木事務所が施行する主要地方道枚方富田林泉佐野線（都市計画道路梅が丘高柳線）建設事業地内の調査

上垣内遺跡〔寝屋川市〕	（発掘調査・遺物整理）	2,310 m ²
-------------	-------------	----------------------

⑤大阪府都市整備部 八尾土木事務所が施行する寝屋川水系改良事業（一級河川恩智川法善寺多目的遊水地）地内の調査

大県郡条里遺跡（10）〔柏原市〕	（発掘調査・遺物整理）	290 m ²
大県郡条里遺跡（11）〔柏原市〕	（発掘調査・遺物整理）	2,850 m ²
大県郡条里遺跡（11）〔柏原市〕	（遺物整理）	

⑥大阪府都市整備部 モノレール建設事務所が施行する大阪モノレール延伸事業地内の調査

新家遺跡〔東大阪市〕	(発掘調査・遺物整理)	420 m ²
西岩田遺跡〔東大阪市〕	(発掘調査)	1,100 m ²
西岩田遺跡〔東大阪市〕	(遺物整理)	

⑦大阪府都市整備部 東部流域下水道事務所が施行する寝屋川流域下水道四條畷増補幹線立坑築造工事事業地内の調査

讃良郡条里遺跡〔寝屋川市〕	(発掘調査・遺物整理)	210 m ²
---------------	-------------	--------------------

⑧大阪府警察本部が施行する大阪府生野警察署新築工事事業地内の調査

勝山南遺跡〔大阪市生野区〕	(確認調査)	40 m ²
---------------	--------	-------------------

⑨大阪モノレール株式会社が施行する（仮称）瓜生堂車両基地整備事業地内の調査

西岩田遺跡〔東大阪市〕	(遺物整理)	
-------------	--------	--

⑩西日本旅客鉄道株式会社 大阪工事事務所が施行する吹田総合車両所近代化改良工事他事業地内の調査

目俵遺跡・吹田操車場遺跡（２）〔吹田市〕	(遺物整理)	
----------------------	--------	--

⑪民間事業者が施行する（仮称）DPL茨木Ⅱ建設事業地内の調査

郡遺跡・倍賀遺跡〔茨木市〕	(発掘調査)	6,000 m ²
---------------	--------	----------------------

⑫民間事業者が業務代行者として施行する枚方市茄子作地区土地区画整理事業地内の調査

茄子作遺跡・茄子作下浦遺跡〔枚方市〕	(確認調査)	1,200 m ²
--------------------	--------	----------------------

⑬民間事業者が業務代行者として施行する松原市三宅土地区画整理事業地内の調査

三宅西遺跡〔松原市〕	(発掘調査・遺物整理)	1,660 m ²
------------	-------------	----------------------

⑭民間事業者が業務代行者として施行する河内長野市上原・高向土地区画整理事業地内の調査

高向遺跡〔河内長野市〕	(発掘調査)	9,050 m ²
-------------	--------	----------------------

総事業件数 23件

総調査予定面積 26,910 m²

(平成30年度 総事業件数 21件 調査実施面積 59,103 m²)

(令和元年度 総事業件数 27件 調査実施面積 54,931 m²)

(令和2年度 総事業件数 24件 調査実施面積 45,672 m²)

(令和3年度 総事業件数 26件 調査実施面積 29,230 m²)

(令和4年度 総事業件数 26件 調査予定面積 18,724 m²)

Ⅱ. 文化財資料活用事業

1. 文化財講演会事業

(1) 講演会

一般府民を対象とした講演会を企画・開催する。講演会に際しては、諸団体や民間企業等との連携によって効果的に事業を実施する。

- ・近鉄文化サロン「(仮) 摂河泉考古講座」

(2) 講座

公民館や学校法人等の依頼により、講座等に講師を派遣する。

- ・四天王寺大学「日本学特殊講義 考古学」

2. 現地説明会・現地公開事業

発掘調査成果を広く一般府民に公開し、文化財保護の啓発を行う。また、ドローン等を活用した多角的な視点による撮影記録を加えた動画を作成し、インターネットで配信する。

3. 文化財体験学習事業

(1) 体験学習を通じた学校教育支援

学校との連携を強め、教育の発展に寄与すると共に文化財に対する理解を促進するため、学校が実施する職業体験学習等を受け入れる。

- ・大阪府立今宮高等学校 夏季集中講座「考古学入門」
- ・和光高等学校「日本古代史研究旅行」

(2) 発掘調査現場等の見学受け入れ

埋蔵文化財調査への理解を得るため、発掘調査や整理作業の見学を受け入れる。

(3) 子ども向け体験学習

現地説明会・現地公開において、地元小学生の見学を促進する。遺物に触れるコーナーを設ける等、子どもたちが発掘調査や歴史に興味をもつような工夫を行う。また、学校からの依頼により出前授業を受け入れ、体験学習を実施する。

4. 文化財展示会事業

(1) スポット展示

発掘調査の最新成果を博物館等の協力を得て適時展示、公開する。また、展示に合わせて講演会や実物資料を間近で見せる機会を企画する。

5. 文化財広報事業

(1) 事業年報の編集発行

(2) ホームページによる情報提供

当センターの発掘調査、イベント、出版等に関する情報を公開し、文化財の普及を図る。

(3) ツイッターによる情報提供

当センターの発掘調査、イベント、出版等に関する情報のほか、日常の活動を一般に公開し、文化財の普及を図る。

(4) 「関西考古学の日」への参加

全国埋蔵文化財法人連絡協議会近畿ブロック各法人が連携し、普及事業に関する情報を効率的・効果的に発信することを目的として、秋季の期間に開催される「関西考古学の日」に参加する。同期間に冊子の作成や講演会等を予定している。

6. 文化財資料収集整理事業

(1) 文献および文化財情報の収集・整理

一般府民の利用や当センター職員が発掘調査及び遺物整理、研究を進める上で有効な、文化財に関する報告書等の文献資料を収集・整理する。

(2) 文化財情報のデジタル化

これまでに刊行した報告書及び各種刊行物に掲載した写真フィルム（主にカラー）をスキャニングし、デジタルコンテンツ化を図る。

(3) 文化財の保存管理

発掘調査資料の遺物・写真・各種台帳等を管理する。

7. 文化財資料提供事業

(1) 発掘資料の出土品・写真・映画等の貸出、資料調査の対応等

博物館及び出版社等からの要望に応じて、当センターが保管・保有する発掘資料（出土品、写真、映画等）の貸出しを行う。大学生や研究者等の要望に応じて資料調査を受け入れる。

(2) 図書の出版・頒布

発掘報告書等を出版する。広報・サービス活動の一環として、博物館案内等を一般府民に頒布する。

(3) 出版物の寄贈・交換

関係団体、図書館、行政機関、研究機関に対して刊行出版物を寄贈・配付する。

(4) デジタル報告書の提供

発掘調査報告書の全文を電子化し、インターネット上で検索及び閲覧できるようにした、奈良文化財研究

所が運用する「全国遺跡報告総覧」を活用して当センター刊行物のPDFデータを一般に供する。

8. 文化財研究事業

(1) 「大阪文化財研究」の刊行

職員が研究した成果等を発表し、新たな情報等の共有を図ることにより、職員の調査技術の向上に寄与することを目的として刊行する。

(2) 全国埋蔵文化財連絡協議会研修会等への参加

全国埋蔵文化財連絡協議会や近畿ブロック埋蔵文化財連絡協議会等の研修会に参加し、情報収集を行う。

Ⅲ 泉佐野市立歴史館いずみさの事業

1. 展示公開事業

(1) 常設展示

泉佐野を代表する歴史遺産である中世荘園「日根荘」の時代をテーマにした展示をする。その時代の人びとの暮らしなどを当時の絵図や日記、荘園模型をもとに紹介する。

(2) 特別展・企画展

新規の来館者の裾野を広げるとともに、来館者の歴史文化に対する知的満足度をさらに高めるため、特別展・企画展を下記のとおり開催する。

① 夏季特別展「市制75周年記念 泉佐野、近代化のあしあと」

ア. 開催趣旨 令和5年4月に市制75周年を迎える泉佐野市。本展示では、泉佐野市の行政の変遷や戦争の記録、学校教育、公衆衛生の様相等いくつかのテーマにわけ、市に残された明治・大正の歴史公文書を広く紹介する。この展示を通して、明治期以降の泉佐野が歴史のなかでどのように移り変わってきたのかを振り返り、当市における近代化への歩みについて発信する。あわせて、歴史公文書を適切に保存し、文書として市の歴史を後世に伝えていく重要性についても考える場としたい。

イ. 開催期間 令和5年7月15日（土）～9月10日（日）

② 秋季企画展「建築家 池田谷久吉の世界」（仮）

ア. 開催趣旨 泉佐野生まれの建築家、池田谷久吉は伝統的建築に基づいた寺社など数々の秀作を残したことで知られている。本企画展では、当館が所蔵する久吉関連の豊富な資料をもとにそのライフワークに焦点を当て、建築界における功績等について紹介する。また同時に貴重な大工道具等も展示する。

イ. 開催期間 令和5年10月14日（土）～12月24日（日）

③ 冬季企画展「発掘調査成果展」（仮）

ア. 開催趣旨 当センターは、大阪府内の埋蔵文化財調査を実施しており、毎年、新たな発見が見いだされている。本企画展では、当センターの近年の成果を公開するとともに泉州地域の自治体の協力を得て、発掘からわかった歴史の魅力を再発見する場とする。

イ. 開催期間 令和6年1月27日（土）～3月31日（日）

(3) エントランスホール展示

① 日本遺産ガイダンスセンター

日根荘の日本遺産認定に関連して令和2年度に設置されたガイダンスセンターにおいて、市民や来館者を対象に日根荘に関する知識や現地見学の便を図る。

② 歴史館ギャラリー（市民連携活動）

市民の創作活動発表の場として、絵画、写真等の作品を展示する。また、他自治体と連携した展示を実施する。

③ 図書閲覧コーナー

郷土史の理解を深めるため、郷土の歴史文化を中心とした図書を集めて、市民が自由に閲覧できるコーナーを設ける。

2. 講演会事業

（1）館長講演会

年に2回、館長による講演会を行う。

（2）特別展・企画展関連の講演会

特別展及び企画展のテーマに沿って、来館者の歴史文化に対する関心を高める等、生涯学習のきっかけづくりのために講演会を開催する。

（3）歴史民俗講座

泉佐野市に関わる歴史や民俗全般の講座を実施する。

歴史講座 大阪の自由民権運動等、近代史を中心に連続講座を行う。

民俗講座 日本民俗学について地域の事例を踏まえながら連続講座を行う。

（4）古文書講座

初級編 近世末から近代初頭の古文書について寺子屋の教材等をもとに読み下しを行う。

（5）学芸員の出張講演・講座

歴史館いずみさのを周知し、入館者の拡充を図るため、他施設からの依頼に応じて出張講演等を実施する。

（6）学芸員による展示解説

講演会開催日に特別展示室において学芸員が展示解説を行うほか、来館者からの要望に応じて随時展示解説を実施する。

3. 体験学習事業

（1）小中学校の団体見学受け入れ

各学校を受け入れ、学芸員が展示解説を行い、展示を通じて歴史学習を支援する。

（2）出前授業

幼稚園児から高校生に至るまで、館や郷土の歴史・民俗に親しみをもってもらうため、学芸員等が学校に出向いて体験学習等を行う。

(3) 大学・高等学校、その他団体見学受け入れ

大学、高等学校、その他団体を受け入れ、学芸員が展示解説を行う。

(4) 子ども向け体験（れきし館ワークショップ）

毎月1回程度、体験学習事業を開催する。スタンプカードを作成し、継続的な来館を促進する。

(5) いずみさの歴史ウォーク

郷土の史跡や文化財をめぐる歴史ウォークを行う。

(6) 市民・各団体連携（でかける歴史館）

他施設において、講演会や体験学習事業等を実施し、歴史館いずみさのを周知して入館者の拡充を図る。

4. 資料収集・提供事業

(1) 資料の収集

泉佐野市教育委員会との協議に基づき、古文書、民具などを収集し整理を行う。

(2) 寄贈図書の登録

博物館・市町村等から歴史館へ寄贈された図書を台帳に登録し、書庫に開架する。

(3) 資料等の貸出

当館所蔵の資料（実物・復元・写真・映像等）を依頼に応じて全国各地の博物館等へ貸出し、所蔵資料を活用するとともに、各方面へ日根荘をはじめとする泉佐野市に関する情報を発信する。

(4) 展覧会、イベント開催のポスターチラシの配布

各展覧会、イベント開催にあわせ、ポスターやチラシを作成し、学校、公民館をはじめ、各機関に配布し、周知を図る。

(5) 展覧会でのリーフレット・図録等の作成配布

① 各展覧会にあわせ、展示資料一覧等の閲覧ガイド・リーフレット・図録のいずれかを作成し、来館者に配布すると共に、図書館、各地博物館をはじめ、各機関に配布する。

② 泉佐野市教育委員会の既刊行の図録は、貴重な情報源であることから、在庫がないものや残部わずかのものについて順次再版する。

(6) 『歴史通信いずみさの』の刊行

館の活動を報告し、博物館に対する市民の理解を得るため、年1回『歴史通信いずみさの』を刊行する。

(7) 歴史館紹介ちらしの配付

出前授業で学校を訪問した際、生徒に来館を促すちらしを配付し、子どもたちが家族で歴史館に来館する動機づけを進める。

(8) 広報活動の活発な展開

館行事を広く周知するため、広報活動を充実する。

① フェイスブック等SNSにリアルタイムに行事の告知や実施報告記事を掲載する。

② 泉佐野市広報誌『広報いずみさの』に行事を掲載する。

③ 泉佐野市政記者クラブ、新聞社、テレビ局、ミニコミ誌等に情報を提供する。

(9) 満足度調査の実施

よりよい館運営を行うため、展示室にアンケートを設置し、また、講演会ではアンケート用紙を配付し、来館者の要望や展示・講演会への意見等の把握に務める。

(10) 「れきし相談コーナー」の設置

市民からの歴史・考古学に関する質問や相談等に適宜対応する。

(11) オンライン展示

MU（オンライン・ミュージアム・プラットフォーム）への参画により、インターネットを媒介として館の活動を発信する。

5. 人材育成事業

(1) 博学連携事業の推進

中学生職場体験や大学生の学芸員資格取得に伴う博物館実習等の要請を受け入れる。

(2) ボランティア活動（市民が参加する歴史館）

広く市民ボランティアを募集し、市民とともに博物館事業を推進する。

6. 施設管理事業

(1) 資料の保管

展示室、一般収蔵庫、特別収蔵庫の温度湿度を常時監視し、適温適湿の維持に務める。一般収蔵庫と特別収蔵庫においては燻蒸処理を年1回実施する。

(2) 施設（備品）の維持管理

館内施設（備品）を適切な状態に保つよう務める。

(3) 施設の利用許可対応

研修室の利用許可の対応を行う。

(4) 市との意見交換の実施

管理運営に関する協議や意見交換を定期的を実施する。

(5) 館員の研修

人権研修を実施する。障がい者に配慮した対応の研修を実施する。

(6) 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策

新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況を鑑みて、各事業の内容・回数・実施方法を検討し、開催する。

また、館内消毒を心がけるとともに、来館者に向けて手指消毒の呼びかけや検温等も継続して行う。

7. 書籍の販売協力

泉佐野市刊行の常設展、特別展の図録等の書籍の販売に協力する。

IV. 日本民家集落博物館事業

1. 展示公開事業

一般府民への普及啓発と博物館の研究成果を公開するため、企画展を開催する。また、展示民家を一般府民に開放し、市民展示を開催する。

(1) 常設展示

国指定重要文化財 3 件、国指定重要有形民俗文化財 1 件、国登録文化財 3 件、大阪府指定有形文化財 4 件、大阪府指定有形民俗文化財 1 件を展示公開する。また、昭和 30 年代の一部屋を再現した「むかしのくらし展示」において民具資料を公開する。

(2) 企画展

① 「みんかちゃんのかいこ日記」

ア. 内 容 飛騨白川の民家で昭和初期まで行われていた養蚕にちなみ、夏季に蚕を飼育した際の観察記録と繭から採取した絹糸や真綿等を紹介する。

イ. 開催期間 令和 5 年 9 月 30 日（土）～10 月 29 日（日）

(3) 市民展示

地域の文化サークルや団体向けに日向椎葉の民家を開放し、ギャラリーとして活用する。

① 写真展「日本の風景 四国編」

ア. 内 容 博物館スタッフによる写真展

イ. 開催期間 令和 5 年 4 月 1 日（土）～4 月 23 日（日）

② 西野誠一切り絵展「鳥獣戯画」

ア. 内 容 西野誠一氏による切り絵作品展

イ. 開催期間 令和 5 年 4 月 29 日（土・祝）～5 月 28 日（日）

③ 写真展「民家近隣の野鳥 一写真にてー」

ア. 内 容 竹田笙子氏による写真展

イ. 開催期間 令和 5 年 6 月 3 日（土）～6 月 25 日（日）

④ ハンドメイド作品展「民家集落の美しい竹林から 3」

ア. 内 容 ハンドメイドクラブによる竹細工の作品展

イ. 開催期間 令和 5 年 7 月 8 日（土）～8 月 31 日（木）

⑤ 游心会書道展

ア. 内 容 豊中市に拠点を置く書道グループによる作品展

イ. 開催期間 令和 5 年 10 月中旬～11 月初旬

2. 講演会解説事業

(1) 民家解説

展示民家について、ボランティアによる解説を行う。

(2)「北河内の茶室公開と茶会」

開 催 日 令和5年4月1日以降の毎月第1・第3土曜日（8月を除く）。1～3月は、第3土曜日。

(3)「白川の民家2階特別公開」

開 催 日 令和5年4月2日以降の毎月第1・第3日曜日（7～8月と12～2月を除く）
7～8月は毎週土・日曜日（夏休み親子企画）

3. 体験学習・学校教育連携事業

(1) 夏休み親子企画

小学生の親子を対象に、民家や昔の暮らしに親しみ学習の機会とするイベントを開催する。

①白川郷の2階をのぞいてみよう

ア. 内 容 合掌造の2階を特別公開する。

イ. 開 催 日 令和5年7月1日（土）～8月27日（日）までの毎週土・日曜日

②みんかでお昼寝

ア. 内 容 日向椎葉の民家に吊った蚊帳で昼寝体験を行う。

イ. 開 催 日 令和5年7月1日（土）～8月31日（木）

③なぞり書きと民家のぬり絵体験

ア. 内 容 展示民家の縁側で、「奥の細道」や童謡等のなぞり書き体験や、民家と昔の暮らしを描いたイラストのぬり絵体験を行う。

イ. 開 催 日 令和5年7月1日（土）～8月31日（木）

④竹で水鉄砲を作って遊ぼう

ア. 内 容 竹筒で水鉄砲を作って遊ぶ体験を行う。

イ. 開 催 日 令和5年8月20日（日）

(2) 季節行事

日本の四季折々の歳時記にちなんだ催し（ようか日、鯉のぼり・5月人形、七夕飾り、お盆飾り、正月飾り、雛飾り等）を行う。

(3) 囲炉裏体験

展示民家において、ボランティアによる囲炉裏体験を行う。

(4) 参加体験型事業

小学生の親子を対象に、日本の昔ながらの遊びや暮らしについて楽しく学べる参加・体験型の催しを行う。

①コマ遊び体験

ア. 内 容 椎葉の民家前広場で、コマ遊び体験を行う。

イ. 開 催 日 令和5年4月1日以降の毎週土曜日（夏季・冬季を除く）

②紙芝居体験

ア. 内 容 昔話の紙芝居実演を行い、日本の昔話に親しむ機会とする。

イ. 開 催 日 令和5年4月8日（土）以降の毎月第2・第4土曜日（7～8月、12～2月を除く）

③まゆ人形作り体験

ア. 内 容 博物館で飼育した蚕のまゆでまゆ人形を作る体験を行う。

イ. 開 催 日 令和5年5月3日（水・祝）

④作って遊ぼう糸でんわ

ア. 内 容 椎葉の民家の縁側で、糸でんわを作って遊ぶ体験を行う。

イ. 開 催 日 令和5年5月4日（木・祝）

⑤竹細工づくり体験

ア. 内 容 博物館の竹林に生えている竹から竹細工を作る体験を行う。

イ. 開 催 日 令和5年5月5日（金・祝）

⑥養蚕体験

ア. 内 容 白川の民家で、蚕の飼育の体験を行う。

イ. 開 催 日 令和5年6月中旬～7月中旬

⑦まゆから真綿づくり体験

ア. 内 容 白川の民家で、博物館で飼育した蚕のまゆから、真綿作りの体験を行う。

イ. 開 催 日 令和5年8月19日（土）

⑧機織り体験

ア. 内 容 南部の曲家で、機織り体験を行う。

イ. 開 催 日 令和5年10月中旬

（5）伝統文化体験教室

「民家子ども囲碁クラブ」に会場を提供し、子どもたちが日本の伝統文化に慣れ親しむ場を提供する。（ライフスポーツ財団助成事業）

（6）小学校の体験学習

小学3年生社会科「昔の暮らし」及び4年生社会科「暮らしの移りかわり」単元と連動し、民家や民具を活用した「みんかむかしの暮らし体験学習」を実施する。

（7）中学生の職場体験学習

中学生の職場体験学習を受け入れる。

（8）大学博物館実習

各大学からの依頼を受けて博物館実習生を受け入れる。

4. 資料収集・提供事業

（1）資料収集・研究

地域住民と連携し、広く情報を募りながら移築民家や収蔵民具に関する必要な資料の収集・研究を行う。

（2）展示民家の提供

「大和十津川の民家」「南部の曲家」等を貸部屋として提供する。また、TVドラマや映画等、映像作品に関する撮影に協力する。

(3) 関係書籍・博物館記念物品の頒布

展示資料の理解を深めるため、関係書籍や記念物品等を頒布する。

5. 人材育成事業

(1) ボランティア活動の促進

ボランティアを募集し、その援助により館の諸活動の充実を期するとともに、地域社会に生涯学習の場を提供する。「勉強会」や「交流会」などの機会を設けてボランティアとのコミュニケーションを深め、活動の促進を図る。

6. 文化財普及・広報事業

(1) 特別行事

服部緑地10月祭への協賛・参加事業として、体験イベント「みんかフェス」を開催する。

開催日 令和5年10月21日(土)

(2) 広報リーフレットの作成

館の事業を周知するため、季節ごとに「催し案内」を作成し、関係機関・団体に配付する。

(3) インターネットによる広報

来館促進を図るため、展示民家の紹介動画の作成・配信、当館の概要や催し案内のホームページ掲載、季節の花々と民家の風景や民家クイズ等のフェイスブック発信を行う。

(4) 諸団体との連携

各学校へ校外学習の利用促進の活動を行う。

豊中市、地元ケーブルテレビ、FMラジオ、ミニコミ紙、阪急電鉄、北大阪急行電鉄、服部緑地公園管理事務所、都市緑化植物園、服部緑地「みどり・文化・地域」を育てる協議会等と連携し、効果的な広報に努める。また、府教職員互助組合等各種団体のメディアを通じての広報の協力を依頼する。NPO法人シニア自然大学校と連携してジュニア自然大学「服部緑地こどもゆめくらぶ」の活動に協力し、博物館の利用促進を図る。

(5) 資料の作成・頒布

「民家の案内」、「民俗」(上・下巻)、「旧椎葉家住宅主屋・馬屋保存修理工事報告書」を頒布する。また、小中学生向け案内マップ及び英語、フランス語、中国語、韓国語、スペイン語、イタリア語による案内マップを配付する。

7. 保存修理・施設整備事業

(1) 施設整備

展示民家の維持管理に悪影響を及ぼす樹木の伐採、見学者の安全に配慮した園路・階段などの整備を行う。竹林の整備は専門に扱うボランティア活動の支援により実施する。

（２）新型コロナウイルス感染症拡大防止対策

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として、館内消毒を心がけるとともに、来館者に向けて手指消毒の呼びかけ等を継続して行う。

令和5年度 収支予算書

公益財団法人 大阪府文化財センター

収 支 予 算 書 目 次

令和5年度 収支（正味財産増減）予算書 内訳表	1
（公益目的事業会計）	5
（法人会計）	8
令和5年度 資金収支予算書 内訳表	10
（公益目的事業会計）	14
（法人会計）	17

令和5年度
収支(正味財産増減)当初予算書
内訳表

令和5年度 収支(正味財産増減)予算書 内訳表

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位 円)

科 目	公益目的 事業会計	法人会計	合 計
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
基本財産受取利息	1,924,000	0	1,924,000
基本財産運用益計	1,924,000	0	1,924,000
② 特定資産運用益			
特定資産受取利息	6,659,000	0	6,659,000
特定資産運用益計	6,659,000	0	6,659,000
③ 受取会費			
受取会費等振替額	1,000,000	0	1,000,000
受取会費計	1,000,000	0	1,000,000
④ 事業収益			
入館料収益	8,100,000	0	8,100,000
受託事業収益	441,313,043	17,671,957	458,985,000
講座等参加料収益	120,000	0	120,000
書籍販売等収益	200,000	0	200,000
施設利用料等収益	450,000	0	450,000
講師料収益	194,000	0	194,000
事業収益計	450,377,043	17,671,957	468,049,000
⑤ 受取補助金等			
受取府運営費補助金	7,068,000	0	7,068,000
受取府管理費補助金	47,000	0	47,000
受取補助金等振替額	16,000	0	16,000
受取補助金等計	7,131,000	0	7,131,000
⑥ 受取寄附金			
受取寄附金等振替額	717,666	0	717,666
受取寄附金計	717,666	0	717,666
⑦ 雑収益			
受取利息	3,000	0	3,000
雑収益	75,000	0	75,000
雑収益計	78,000	0	78,000
経常収益計	467,886,709	17,671,957	485,558,666
(2) 経常費用			
① 事業費			
役員報酬	2,496,000	0	2,496,000
給料手当	217,694,990	0	217,694,990
賃金	97,361,674	0	97,361,674
期末勤勉手当引当金繰入額	23,444,830	0	23,444,830
退職給付費用	20,281,871	0	20,281,871
福利厚生費	47,916,872	0	47,916,872
交際費	24,000	0	24,000

(単位 円)

科 目	公益目的 事業会計	法人会計	合 計
会議費	16,000	0	16,000
旅費交通費	988,000	0	988,000
通信運搬費	1,802,000	0	1,802,000
減価償却費	13,635,708	0	13,635,708
図書購入費	400,000	0	400,000
備品購入委託費	100,000	0	100,000
消耗品費	11,772,000	0	11,772,000
光熱水料費	4,623,000	0	4,623,000
修繕費	43,382,000	0	43,382,000
印刷製本費	6,201,000	0	6,201,000
賃借料	11,007,000	0	11,007,000
支払手数料	502,000	0	502,000
保険料	1,471,000	0	1,471,000
報償費	940,000	0	940,000
租税公課	808,000	0	808,000
支払負担金	401,000	0	401,000
委託費	41,509,000	0	41,509,000
工事請負費	4,190,000	0	4,190,000
委託販売手数料	3,000	0	3,000
雑費	924,000	0	924,000
事業費計	553,894,945	0	553,894,945
② 管理費			
役員報酬	0	1,214,000	1,214,000
給料手当	0	9,270,893	9,270,893
賃金	0	819,228	819,228
期末勤勉手当引当金繰入額	0	841,945	841,945
退職給付費用	0	1,368,000	1,368,000
福利厚生費	0	1,734,891	1,734,891
交際費	0	6,000	6,000
会議費	0	4,000	4,000
旅費交通費	0	53,000	53,000
通信運搬費	0	113,000	113,000
減価償却費	0	419,000	419,000
消耗品費	0	233,000	233,000
光熱水料費	0	42,000	42,000
修繕費	0	128,000	128,000
印刷製本費	0	111,000	111,000
賃借料	0	450,000	450,000
支払手数料	0	82,000	82,000
保険料	0	61,000	61,000
報償費	0	120,000	120,000
租税公課	0	183,000	183,000
支払負担金	0	6,000	6,000
委託費	0	386,000	386,000
雑費	0	26,000	26,000
管理費計	0	17,671,957	17,671,957
経常費用計	553,894,945	17,671,957	571,566,902
当期経常増減額	△ 86,008,236	0	△ 86,008,236
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0

(単位 円)

科 目	公益目的 事業会計	法人会計	合 計
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 86,008,236	0	△ 86,008,236
一般正味財産期首残高	860,479,561	0	860,479,561
一般正味財産期末残高	774,471,325	0	774,471,325
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
① 特定資産運用益			
特定資産受取利息	1,000	0	1,000
特定資産運用益計	1,000	0	1,000
② 受取会費			
受取賛助会費	1,000,000	0	1,000,000
受取会費計	1,000,000	0	1,000,000
③ 受取寄附金			
募金収益	200,000	0	200,000
受取寄附金計	200,000	0	200,000
④ 一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	△ 1,733,666	0	△ 1,733,666
当期指定正味財産増減額	△ 532,666	0	△ 532,666
指定正味財産期首残高	203,180,542	0	203,180,542
指定正味財産期末残高	202,647,876	0	202,647,876
Ⅲ 正味財産期末残高	977,119,201	0	977,119,201

令和5年度 収支(正味財産増減)予算書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(公益目的事業会計)

(単位 円)

科 目	予算額	前年度予算額	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
基本財産受取利息	1,924,000	1,924,000	0
基本財産運用益計	1,924,000	1,924,000	0
② 特定資産運用益			
特定資産受取利息	6,659,000	6,659,000	0
特定資産運用益計	6,659,000	6,659,000	0
③ 受取会費			
受取会費等振替額	1,000,000	1,000,000	0
受取会費計	1,000,000	1,000,000	0
④ 事業収益			
入館料収益	8,100,000	12,523,000	△ 4,423,000
受託事業収益	441,313,043	621,009,000	△ 179,695,957
講座等参加料収益	120,000	883,000	△ 763,000
書籍販売等収益	200,000	2,550,000	△ 2,350,000
受託販売手数料収益	0	237,000	△ 237,000
施設利用料等収益	450,000	400,000	50,000
博物館実習受入収益	0	319,000	△ 319,000
講師料収益	194,000	281,000	△ 87,000
事業収益計	450,377,043	638,202,000	△ 187,824,957
⑤ 受取補助金等			
受取府運営費補助金	7,068,000	7,068,000	0
受取府管理費補助金	47,000	47,000	0
受取助成金	0	2,812,000	△ 2,812,000
受取補助金等振替額	16,000	48,000	△ 32,000
受取補助金等計	7,131,000	9,975,000	△ 2,844,000
⑥ 受取寄附金			
受取寄附金	0	30,000	△ 30,000
受取寄附金等振替額	717,666	2,102,133	△ 1,384,467
受取寄附金計	717,666	2,132,133	△ 1,414,467
⑦ 雑収益			
受取利息	3,000	3,000	0
雑収益	75,000	196,000	△ 121,000
雑収益計	78,000	199,000	△ 121,000
経常収益計	467,886,709	660,091,133	△ 192,204,424
(2) 経常費用			
① 事業費			
役員報酬	2,496,000	2,496,000	0
給料手当	217,694,990	227,890,021	△ 10,195,031
賃金	97,361,674	156,764,636	△ 59,402,962

(単位 円)

科 目	予算額	前年度予算額	増減
期末勤勉手当引当金繰入額	23,444,830	24,525,464	△ 1,080,634
退職給付費用	20,281,871	32,247,163	△ 11,965,292
福利厚生費	47,916,872	57,048,297	△ 9,131,425
交際費	24,000	24,000	0
会議費	16,000	16,000	0
広告費	0	487,000	△ 487,000
旅費交通費	988,000	2,183,000	△ 1,195,000
通信運搬費	1,802,000	3,778,000	△ 1,976,000
棚卸資産売上原価	0	1,453,500	△ 1,453,500
減価償却費	13,635,708	152,919,388	△ 139,283,680
図書購入費	400,000	250,000	150,000
備品購入委託費	100,000	290,000	△ 190,000
消耗品費	11,772,000	12,151,000	△ 379,000
光熱水料費	4,623,000	34,327,000	△ 29,704,000
修繕費	43,382,000	1,414,000	41,968,000
印刷製本費	6,201,000	13,248,000	△ 7,047,000
賃借料	11,007,000	12,527,000	△ 1,520,000
支払手数料	502,000	726,000	△ 224,000
保険料	1,471,000	1,935,000	△ 464,000
報償費	940,000	1,153,000	△ 213,000
租税公課	808,000	1,230,000	△ 422,000
支払負担金	401,000	781,000	△ 380,000
委託費	41,509,000	38,632,000	2,877,000
工事請負費	4,190,000	950,000	3,240,000
委託販売手数料	3,000	70,000	△ 67,000
分配金費	0	46,633,000	△ 46,633,000
雑費	924,000	354,000	570,000
事業費計	553,894,945	828,503,469	△ 274,608,524
経常費用計	553,894,945	828,503,469	△ 274,608,524
当期経常増減額	△ 86,008,236	△ 168,412,336	82,404,100
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
① 固定資産除却損			
電話加入権除却損	0	31,500	△ 31,500
什器備品除却損	0	1	△ 1
固定資産除却損計	0	31,501	△ 31,501
② 棚卸資産廃棄損			
棚卸資産廃棄損	0	4,000	△ 4,000
棚卸資産廃棄損計	0	4,000	△ 4,000
経常外費用計	0	35,501	△ 35,501
当期経常外増減額	0	△ 35,501	35,501
当期一般正味財産増減額	△ 86,008,236	△ 168,447,837	82,439,601
一般正味財産期首残高	860,479,561	1,028,927,398	△ 168,447,837
一般正味財産期末残高	774,471,325	860,479,561	△ 86,008,236
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
① 特定資産運用益			
特定資産受取利息	1,000	1,000	0
特定資産運用益計	1,000	1,000	0

(単位 円)			
科 目	予算額	前年度予算額	増減
② 受取会費			
受取賛助会費	1,000,000	1,000,000	0
受取会費計	1,000,000	1,000,000	0
③ 受取寄附金			
募金収益	200,000	230,000	△ 30,000
受取寄附金計	200,000	230,000	△ 30,000
④ 一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	△ 1,733,666	△ 3,150,133	1,416,467
当期指定正味財産増減額	△ 532,666	△ 1,919,133	1,386,467
指定正味財産期首残高	203,180,542	205,099,675	△ 1,919,133
指定正味財産期末残高	202,647,876	203,180,542	△ 532,666
Ⅲ 正味財産期末残高	977,119,201	1,063,660,103	△ 86,540,902

令和5年度 収支(正味財産増減)予算書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(法人会計)

(単位 円)

科 目	予算額	前年度予算額	増減	備考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 事業収益				
受託事業収益	17,671,957	18,083,988	△ 412,031	
事業収益計	17,671,957	18,083,988	△ 412,031	
経常収益計	17,671,957	18,083,988	△ 412,031	
(2) 経常費用				
① 管理費				
役員報酬	1,214,000	1,154,000	60,000	
給料手当	9,270,893	9,500,000	△ 229,107	
賃金	819,228	773,000	46,228	
期末勤勉手当引当金繰入額	841,945	1,066,988	△ 225,043	
退職給付費用	1,368,000	680,000	688,000	
福利厚生費	1,734,891	1,719,000	15,891	
交際費	6,000	6,000	0	
会議費	4,000	4,000	0	
旅費交通費	53,000	42,000	11,000	
通信運搬費	113,000	136,000	△ 23,000	
減価償却費	419,000	658,000	△ 239,000	
消耗品費	233,000	245,000	△ 12,000	
光熱水料費	42,000	87,000	△ 45,000	
修繕費	128,000	46,000	82,000	
印刷製本費	111,000	90,000	21,000	
賃借料	450,000	556,000	△ 106,000	
支払手数料	82,000	100,000	△ 18,000	
保険料	61,000	70,000	△ 9,000	
報償費	120,000	120,000	0	
租税公課	183,000	242,000	△ 59,000	
支払負担金	6,000	4,000	2,000	
委託費	386,000	759,000	△ 373,000	
雑費	26,000	26,000	0	
管理費計	17,671,957	18,083,988	△ 412,031	
経常費用計	17,671,957	18,083,988	△ 412,031	
当期経常増減額	0	0	0	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	

(単位 円)

科 目	予算額	前年度予算額	増減	備考
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	0	0	0	
一般正味財産期首残高	0	0	0	
一般正味財産期末残高	0	0	0	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III 正味財産期末残高	0	0	0	

令和5年度
資金収支当初予算書
内訳表

令和5年度 資金収支予算書 内訳表

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位 千円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
① 基本財産運用収入				
基本財産利息収入	1,924	0	0	1,924
基本財産運用収入計	1,924	0	0	1,924
② 特定資産運用収入				
特定資産利息収入	6,659	0	0	6,659
特定資産運用収入計	6,659	0	0	6,659
③ 会費収入				
賛助会費収入	1,000	0	0	1,000
会費収入計	1,000	0	0	1,000
④ 事業収入				
入館料収入	8,100	0	0	8,100
受託事業収入	441,313	17,672	0	458,985
講座等参加料収入	120	0	0	120
書籍販売等収入	200	0	0	200
施設利用料等収入	450	0	0	450
講師料収入	194	0	0	194
事業収入計	450,377	17,672	0	468,049
⑤ 補助金等収入				
府運営費補助金収入	7,068	0	0	7,068
府管理費補助金収入	47	0	0	47
補助金等収入計	7,115	0	0	7,115
⑥ 寄附金収入				
募金収入	200	0	0	200
寄附金収入計	200	0	0	200
⑦ 雑収入				
受取利息収入	3	0	0	3
雑収入	75	0	0	75
雑収入計	78	0	0	78
⑧ 他会計からの繰入金収入				
埋蔵文化財調査事業会計からの繰入金収入	0	3,502	△ 3,502	0
他会計からの繰入金収入計	0	3,502	△ 3,502	0
事業活動収入計	467,353	21,174	△ 3,502	485,025
2. 事業活動支出				
① 事業費支出				
役員報酬支出	2,496	0	0	2,496
給料手当支出	237,615	0	0	237,615
賃金支出	98,578	0	0	98,578
退職給付支出	20,254	0	0	20,254
福利厚生費支出	51,306	0	0	51,306
交際費支出	24	0	0	24
会議費支出	16	0	0	16
旅費交通費支出	988	0	0	988

(単位 千円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
通信運搬費支出	1,802	0	0	1,802
図書購入費支出	400	0	0	400
備品購入委託支出	100	0	0	100
消耗品費支出	11,772	0	0	11,772
光熱水料費支出	4,623	0	0	4,623
修繕費支出	43,382	0	0	43,382
印刷製本費支出	6,201	0	0	6,201
賃借料支出	11,007	0	0	11,007
支払手数料支出	502	0	0	502
保険料支出	1,471	0	0	1,471
報償費支出	940	0	0	940
租税公課支出	808	0	0	808
負担金支出	401	0	0	401
委託費支出	41,509	0	0	41,509
工事請負費支出	4,190	0	0	4,190
委託販売手数料支出	3	0	0	3
雑支出	924	0	0	924
事業費支出計	541,312	0	0	541,312
② 管理費支出				
役員報酬支出	0	1,214	0	1,214
給料手当支出	0	10,176	0	10,176
賃金支出	0	829	0	829
退職給付支出	0	5,064	0	5,064
福利厚生費支出	0	1,887	0	1,887
交際費支出	0	6	0	6
会議費支出	0	4	0	4
旅費交通費支出	0	53	0	53
通信運搬費支出	0	113	0	113
消耗品費支出	0	233	0	233
光熱水料費支出	0	42	0	42
修繕費支出	0	128	0	128
印刷製本費支出	0	111	0	111
賃借料支出	0	450	0	450
支払手数料支出	0	82	0	82
保険料支出	0	61	0	61
報償費支出	0	120	0	120
租税公課支出	0	183	0	183
負担金支出	0	6	0	6
委託費支出	0	386	0	386
雑支出	0	26	0	26
管理費支出計	0	21,174	0	21,174
③ 他会計への繰入金支出				
法人会計への繰入金支出	3,502	0	△ 3,502	0
他会計への繰入金支出計	3,502	0	△ 3,502	0
事業活動支出計	544,814	21,174	△ 3,502	562,486
事業活動収支差額	△ 77,461	0	0	△ 77,461
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
① 特定資産取崩収入				
退職給付引当資産取崩収入	25,318	0	0	25,318
減価償却引当資産取崩収入	9,099	0	0	9,099
中部調査事務所撤去費用準備資金取崩収入	44,267	0	0	44,267
固定資産購入等積立資産取崩収入	24,281	0	0	24,281

(単位 千円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
財政調整引当資産取崩収入	4,740	0	0	4,740
修繕積立資産取崩収入	300	0	0	300
特定資産取崩収入計	108,005	0	0	108,005
投資活動収入計	108,005	0	0	108,005
2. 投資活動支出				
① 特定資産取得支出				
退職給付引当資産取得支出	21,650	0	0	21,650
減価償却引当資産取得支出	95	0	0	95
大規模改修積立資産取得支出	1,000	0	0	1,000
修繕積立資産取得支出	200	0	0	200
文化財普及基金取得支出	1	0	0	1
特定資産取得支出計	22,946	0	0	22,946
② 固定資産取得支出				
什器備品購入支出	6,598	0	0	6,598
固定資産取得支出計	6,598	0	0	6,598
投資活動支出計	29,544	0	0	29,544
投資活動収支差額	78,461	0	0	78,461
Ⅲ 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	0
2. 財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0	0
Ⅳ 予備費支出	1,000	0	0	1,000
当期収支差額	0	0	0	0
前期繰越収支差額	10	0	0	10
次期繰越収支差額	10	0	0	10

令和5年度 資金収支予算書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(公益目的事業会計)

(単位 千円)

科 目	予算額	前年度予算額	増減
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
① 基本財産運用収入			
基本財産利息収入	1,924	1,924	0
基本財産運用収入計	1,924	1,924	0
② 特定資産運用収入			
特定資産利息収入	6,659	6,660	△ 1
特定資産運用収入計	6,659	6,660	△ 1
③ 会費収入			
賛助会費収入	1,000	1,000	0
会費収入計	1,000	1,000	0
④ 事業収入			
入館料収入	8,100	12,523	△ 4,423
受託事業収入	441,313	621,009	△ 179,696
講座等参加料収入	120	883	△ 763
書籍販売等収入	200	2,550	△ 2,350
受託販売手数料収入	0	237	△ 237
施設利用料等収入	450	400	50
博物館実習受入収入	0	319	△ 319
講師料収入	194	281	△ 87
事業収入計	450,377	638,202	△ 187,825
⑤ 補助金等収入			
府運営費補助金収入	7,068	7,068	0
府管理費補助金収入	47	47	0
助成金収入	0	2,812	△ 2,812
補助金等収入計	7,115	9,927	△ 2,812
⑥ 寄附金収入			
寄附金収入	0	30	△ 30
募金収入	200	230	△ 30
寄附金収入計	200	260	△ 60
⑦ 雑収入			
受取利息収入	3	3	0
雑収入	75	196	△ 121
雑収入計	78	199	△ 121
事業活動収入計	467,353	658,172	△ 190,819
2. 事業活動支出			
① 事業費支出			
役員報酬支出	2,496	2,496	0
給料手当支出	237,615	248,151	△ 10,536
賃金支出	98,578	158,923	△ 60,345
退職給付支出	20,254	16,898	3,356
福利厚生費支出	51,306	60,540	△ 9,234
交際費支出	24	24	0
会議費支出	16	16	0
広告費支出	0	487	△ 487
旅費交通費支出	988	2,183	△ 1,195
通信運搬費支出	1,802	3,778	△ 1,976

(単位 千円)

科 目	予算額	前年度予算額	増減
棚卸資産購入費支出	0	900	△ 900
図書購入費支出	400	250	150
備品購入委託支出	100	290	△ 190
消耗品費支出	11,772	12,151	△ 379
光熱水料費支出	4,623	34,327	△ 29,704
修繕費支出	43,382	1,414	41,968
印刷製本費支出	6,201	13,248	△ 7,047
賃借料支出	11,007	12,527	△ 1,520
支払手数料支出	502	726	△ 224
保険料支出	1,471	1,935	△ 464
報償費支出	940	1,153	△ 213
租税公課支出	808	1,230	△ 422
負担金支出	401	781	△ 380
委託費支出	41,509	38,632	2,877
分配金支出	0	46,633	△ 46,633
工事請負費支出	4,190	950	3,240
委託販売手数料支出	3	70	△ 67
雑支出	924	354	570
事業費支出計	541,312	661,067	△ 119,755
② 他会計への繰入金支出			
法人会計への繰入金支出	3,502	2,877	625
他会計への繰入金支出計	3,502	2,877	625
事業活動支出計	544,814	663,944	△ 119,130
事業活動収支差額	△ 77,461	△ 5,772	△ 71,689
Ⅱ 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
① 特定資産取崩収入			
退職給付引当資産取崩収入	25,318	21,122	4,196
減価償却引当資産取崩収入	9,099	1,673	7,426
中部調査事務所撤去費用準備資金取崩収入	44,267	0	44,267
固定資産購入等積立資産取崩収入	24,281	0	24,281
財政調整引当資産取崩収入	4,740	1,397	3,343
修繕積立資産取崩収入	300	417	△ 117
記念事業積立資産取崩収入	0	1,532	△ 1,532
弥生記念事業積立資産取崩収入	0	353	△ 353
近つ飛鳥活性化事業積立資産取崩収入	0	340	△ 340
特定資産取崩収入計	108,005	26,834	81,171
投資活動収入計	108,005	26,834	81,171
2. 投資活動支出			
① 特定資産取得支出			
退職給付引当資産取得支出	21,650	53,858	△ 32,208
減価償却引当資産取得支出	95	11,966	△ 11,871
大規模改修積立資産取得支出	1,000	1,000	0
修繕積立資産取得支出	200	230	△ 30
文化財普及基金取得支出	1	1	0
特定資産取得支出計	22,946	67,055	△ 44,109
② 固定資産取得支出			
什器備品購入支出	6,598	1,673	4,925
固定資産取得支出計	6,598	1,673	4,925
投資活動支出計	29,544	68,728	△ 39,184
投資活動収支差額	78,461	△ 41,894	120,355
Ⅲ 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0

(単位 千円)

科 目	予算額	前年度予算額	増減
2. 財務活動支出			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
IV 予備費支出	1,000	1,000	0
当期収支差額	0	△ 48,666	48,666
前期繰越収支差額	10	48,676	△ 48,666
次期繰越収支差額	10	10	0

令和5年度 資金収支予算書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(法人会計)

(単位 千円)

科 目	予算額	前年度予算額	増減
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
① 事業収入			
受託事業収入	17,672	18,084	△ 412
事業収入計	17,672	18,084	△ 412
② 他会計からの繰入金収入			
埋蔵文化財調査事業会計からの繰入金収入	3,502	2,877	625
他会計からの繰入金収入計	3,502	2,877	625
事業活動収入計	21,174	20,961	213
2. 事業活動支出			
① 管理費支出			
役員報酬支出	1,214	1,154	60
給料手当支出	10,176	10,398	△ 222
賃金支出	829	788	41
退職給付支出	5,064	4,224	840
福利厚生費支出	1,887	1,864	23
交際費支出	6	6	0
会議費支出	4	4	0
旅費交通費支出	53	42	11
通信運搬費支出	113	136	△ 23
消耗品費支出	233	245	△ 12
光熱水料費支出	42	87	△ 45
修繕費支出	128	46	82
印刷製本費支出	111	90	21
賃借料支出	450	556	△ 106
支払手数料支出	82	100	△ 18
保険料支出	61	70	△ 9
報償費支出	120	120	0
租税公課支出	183	242	△ 59
負担金支出	6	4	2
委託費支出	386	759	△ 373
雑支出	26	26	0
管理費支出計	21,174	20,961	213
事業活動支出計	21,174	20,961	213
事業活動収支差額	0	0	0
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
投資活動収入計	0	0	0
2. 投資活動支出			
投資活動支出計	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0

(単位 千円)

科 目	予算額	前年度予算額	増減
2. 財務活動支出			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
IV 予備費支出	0	0	0
当期収支差額	0	0	0
前期繰越収支差額	0	0	0
次期繰越収支差額	0	0	0